



2018年6月7日

NPO法人らんぷいあんぷいらざ

〒212-0012

川崎市幸区中幸町 3-32-7 光和ビル5F

Tel: 044-201-9086

E-mail: info@npo-lenfantplaza.com

URL: <http://www.npo-lenfantplaza.com>

発行責任者: 安藤 壽子

野外コミュニケーション学習に行ってきました。

6月3日、日曜日、県立四季の森公園で野外コミュニケーション学習が行われ、10名が参加しました。中高生グループ1、小学生グループ2に分かれ、指導者7名がそれぞれのグループを引率しました。初夏の日差しが眩しい一日、大人も子供も新緑の美しい自然を満喫しました。

このイベントの目的は、野外でのグループ活動-自然の中で遊んだり協力してゲームをしたりすることなど-を通して、子供たちが互いにコミュニケーションを取り合う事の楽しさを体験することです。そのねらい通り、初めて会った友達ともすぐに打ち解け、活動を楽しむ姿があちこちに見られました。

行ってきました！四季の森公園！

お天気はどうなるだろうと心配していましたが、晴れと少しの曇りの遠足日和でした。イベントでは、普段一緒に活動することのない子と触れ合う機会があります。集まったときには緊張した表情を見せていた子も、目的地に向かう中で、少しずつ表情がほぐれていきました。

目的の四季の森公園は、最寄り駅から15分ほど歩きます。その道すがら「着く前なのにもう楽しい！」と笑顔の子もいました。

公園についてからは、グループ活動の開始です。グループごとに遊ぶ予定を立てます。すんなり決まるグループもあれば、やりたいことがありすぎてなかなか予定が決まらないグループもありました。

昼食のあとは、ゲーム『お菓子探偵』の時間です。グループごとに先生のもとを回って、クイズを解いていきます。クイズのヒントは3つもらえるのですが、子どもたちは1つのヒントで当てたいという思いで団結し、頭を悩ませていました。1つのヒントを聞くと、先生に「ちょっ

と待つ」と言い、グループのメンバーみんなが顔を寄せ合ってヒソヒソ…相談し、意見を出し合い、折り合いをつけています。そして、「せーの」で答えを言います。息がぴったり！設定された環境の中ならば、大人の指示がなくても子どもたちはコミュニケーションを自然にとっています。

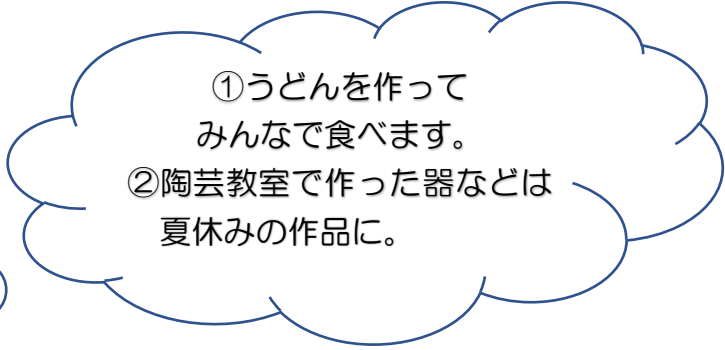
初めて会う人とも今日 1 日で仲良くなり、たくさんおしゃべりして、たくさん遊びました。帰り道、何度も何度もスタッフに「今日、楽しかったね」と言う子、楽しみ過ぎて前日眠れず帰りの電車の中はぐっすり眠ってしまった子…子どもたちの成長の 1 ページに刻まれた素敵な 1 日になったのではないかと思います。(大橋すみれ)

体験学習第 2 弾

夏のクッキング&アート

ー夏休みの宿題を完成させようー

- ・日 時：7 月 22 日(日) 9:15~15:00
- ・会 場：川崎教育文化会館&カルッツかわさき
- ・参加費：7,560 円

- 
- ①うどんを作ってみんなで食べます。
 - ②陶芸教室で作った器などは夏休みの作品に。

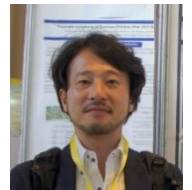
【第 1 回 らんぷあんセミナー開催】

「みんなで考えよう！大災害にそなえて

～発達課題のある子もない子も～

講師：福地成 医師（小児科→精神科→児童精神科）

みやぎこころのケアセンター 副センター長



5 月 20 日（日）、東日本大震災後、子供たちの心のケアに取り組んでこられた「みやぎ心のケアセンター」副センター長、児童精神科医、福地成先生をお招きし、今年度第一回らんぷあんセミナーを開催しました。わかりやすい資料を拝見しながら、参加者たちは、保護者も支援者も、震災後の子どもたちの様子に熱心に耳を傾け、現地の大人たちが直面した困難さ、また、それに対して実際に工夫しながら行われた関わり・支援の詳細から多くのことを学びました。アットホームな空気の中で質疑応答も活発に行われ、大変有意義な時間となりました。(小室愛枝)

【今後のセミナー開催予定】

○第 2 回：「生きる力を育てる 今から身につけておきたいライフスキル

ー将来の自立と社会参加をめざしてー」

講師：医師 高木一江氏



すべての子どもたちは、それぞれの違いはあっても成長していきます。発達に偏りのある子どもたちは、どのように成長していくのでしょうか。そして養育をする人たちは、何を大切に関わっていけばよいのでしょうか。

少しでも自信をもち、将来を見据えながら、子育てに関わり続けるために、ライフステージに添った様々な相談をされている高木先生に、今すぐに、今日からできることを伺います。